

備北民報

第11076号

平成28年 (2016年)

6月1日 水曜日

備北民報株式会社

〒718-0003 岡山県新見市高尾2485-8

電話 0867(72)0678 FAX 0867(72)0635

http://www.bihoku-minpou.co.jp/ www.bihoku-minpou.co.jp/!

互いの役割を明確に

医療従事者訓練「シミュレーション新見」

医療従事者の連携を訓練する「シミュレーション」が28日、新見公立大学で開かれた。

医師、看護師らが容態が急変した患者に適切な初期治療を施し、現場での医療技術を上させようと、岡山大学医療人キャリアセンターMUSCATが

新見市地域医療ミーティング推進協議会、県看護協会新見支部などと共催して実施。長谷川記念病院、渡辺病院、同大学看護学部などの医療従事者16人が参加した。

この日は岡大医療教育統合開発センター助教の万代康弘医師、新見公立大学非常勤講師の溝尾妙子医師のアドバイスで訓練。4つの症状を想定し、患者のリハビリを指導していた理学療法士の急報を受け、駆け付けた看護師が血圧、脈拍、呼吸数などのバイタルデータを測定し、現在の容態などと合わせて医師に伝達。それを聞いた医師がタミー人形に呼



溝尾医師のアドバイスで初期治療をする参加者

び掛け、点滴の実施、酸素マスクの着用などを看護師に指示して処置した。

症例ごとの訓練のあと、万代医師、溝尾医師が①それぞれ専門職としての動きを十分に、②役割分担を明確に、③情報伝達を正しく行うことが重要で、それらを円滑にするため普段からのコミュニケーションの大切さを強調した。

(逸見)